

SXCC 2022 アワード申請書 作成フォーム

2022.6.15 作成 7.11 修正 Rev1.1 8.4 修正 Rev1.2

作成者 JAG#1038 JA0IAA 佐田 浩

1. はじめに

本申請書作成フォームは、JAG（ジャパンアワードハンターズグループ）が発行する SXCC 2022 アワード申請にあたり、QSO ログリストを容易に整理・作成するものです。

ご理解いただける方に無償で公開します。

私自身が申請に使用し、正常であることを確認していますが、不具合がありましたらレポートをお願いします。

2. 仕様

- 1) このフォームは、エクセルで作成しています。エクセルもしくは互換ソフトをお使いの方がご利用いただけます。
- 2) ハムログで入力したコールサイン・QSO 日・周波数・モードを利用します。CSV ファイル形式で出力したものをエクセルで開き、この情報のみをフォームにコピー・貼り付けます。
- 3) 貼り付けたデータからサフィックスを抽出し、1 文字、2 文字、3 文字…の順番に並び替えます。サフィックスは通常の JA では 3 文字ですが、手入力して 2、4、5 文字…と修正出来ます。DX のようにエンティティが先（FK/JA0IAA）のような場合も、手入力で修正出来ます。
- 4) データは、自動的にログリストに反映されます。ゴールド（1000 ポイント）、シルバー（500 ポイント）に対応します。
- 5) 申請書は、ご自身で手入力します。

3. ファイルの構成

- 1) 申請書フォームをダウンロードします。エクセル 2010 以降で動作します。以下の説明は、エクセルのバージョンに応じて読み換えて下さい。
- 2) 左下のシート名に「申請書」、「DATA」、「LOG2022-G」、「LOG2022-S」、「LOG2022-B」があることを確認して下さい。
 - 申請書 : 申請者のコール・住所氏名・申請クラス等を記したサマリーです。
 - DATA : 編集に必要なデータを入力する専用シートです。
 - LOG2022-G : クラスゴールドに対応するログリストです。
 - LOG2022-S : クラス SILVER に対応するログリストです。
 - LOG2022-B : クラス BRONZE に対応するログリストです。
- 3) それぞれのフォームが開くことを確認して下さい。DATA のファイルには一部数値が入力してありますが、気にする必要はありません。
- 4) **LOG2022-G、-S、-B には文字を入力出来ません。** 提出データ保護のため、プロテクトをかけてあります。

4. ハムログデータに関する作業

1) ハムログのデータを抽出します。ハムログを起動します。

- ・「検索」→「複合条件検索と印刷」と進み、「検索条件の設定」を指定します。
- ・「日付範囲」の開始を「220601」に指定します。期間後は、終了を「220731」に指定します。
- ・コールサイン順で（重複なし）を選びます。
- ・CSVファイルを選択、出力ファイル名を任意のフォルダに指定します。
例えばデスクトップであれば、C:¥Users¥user¥Desktop¥hamlog.csv のように表示されます。
- ・「検索 1」をクリックします。

検索条件の設定

先頭から検索
 最後から検索

日付範囲 22/06/01 から 22/06/15

レコード番号 1 から 41809

出力先

- 一覧表示のみ
- テキストファイル
- プリンター
- CSVファイル
- エクセルに出力
- ADIFファイル
- レコード番号付き

編集(E) 検索無し 検索-1 検索-2 閉じる

入力順
 入力順
 コールサイン順
 (同上)重複無し
 JCC/Gコード順
 (同上)重複無し
 グリット・ローター順
 (同上)重複無し

左余白 0

定義ファイル名 TEXTOUT.fjp

出力ファイル名 C:¥Users¥... CSV

- ・複合条件検索が表示されるので、何も入力せずに「実行」をクリックします。

複合条件検索

CQ 1 2 Ins Portable

Call DX Date Time His My Freq Mode Code G-L QSL

His Name QTH Clear

Remarks1 Close

Remarks2 実行(J)

(参考) 当初、「検索 1」ではなく、「検索無し」で出力しましたが、同一コールサインの局が重複してしまいました。

こちらの方が確実に重複を避けることができます。

- 2) ファイルが出来たらエクセルで開き、下のように出力されていることを確認して下さい。
 確認後、C・D・E 列を削除します。
 必要なデータである周波数は C 列、モードは D 列に並びます。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	JQ1 ZPH/1	2022/6/1	17.03J	59	59	7	SSB	
2	JH1			59	59	7	SSB	
3	8J6			59	59	7	SSB	
4	8J4			59	59	7	SSB	
5	JA9			59	59	18	SSB	
6	JEO			59	59	18	SSB	
7	JA0			59	59	18	SSB	
8	JH3			59	59	18	SSB	
9	JA9			59	59	18	SSB	
10	JE9			59	59	18	SSB	
11	JR4			59	59	18	SSB	
12	JH9			59	59	18	SSB	
13	JE7			59	59	18	SSB	

また H 列（JCC/JCG 番号）以降も不要です。残しても削除しても構いません。
 出来上がったデータは、任意の名称を付けてエクセル形式（.xls、.xlsx）で保存します。
 （作業に失敗しないためのバックアップです）

5. データの編集

- 1) 本申請書作成フォームを別ウィンドウで開きます。先ほど作成したハムログのファイルからデータをコピーする必要があるためです。（要領はお分かりと思いますが）理解できない方は勉強して下さい Hi。
- 2) ファイルの DATA を開くと、下のようなフォームが表示されます。
 ハムログから作成した A-D 列のデータを、フォームの 2 行目（1 行目タイトル下の A-D 列）にコピー・貼り付けます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	O
1	CALL	DATE	FREQ	MODE	DUPE	POINT	PREFIX C	DX CALL	
2					1		3		
3					1		3		
4					1		3		
5					1		3		
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									

	A	B	C	D
1	JQ1 ZPH/1	2022/6/1		7 SSB
2	JH1			7 SSB
3	8J6			7 SSB
4	8J4			7 SSB
5	JA9			18 SSB
6	JEO			18 SSB
7	JA0			18 SSB
8	JH3			18 SSB
9	JA9			18 SSB
10	JE9			18 SSB
11	JR4			18 SSB
12	JH9			18 SSB

3) 「DUPE」の列に「1」が一部入力してあります。重複するサフィックスがある場合、「0」に変更するのですが、最初はコピーしたデータがある行まで、すべて「1」を入力します。

4) 「PREFIX」の列に「3」が一部入力してあります。プリフィックスの文字数を入力しますが、JA の場合特別局を除き3文字（JA1、JE2、JR0 等）なので、一括してデータがあるところまで「3」と入力します。4文字以上の場合、数値を入力します。

*JA の複雑なコール（特別局）の事例を最後に追加しました 2022/7/11

5) DX の場合、プリフィックスが複雑です。以下のように PREFIX の数字を変更します。

W1、G7、F5 など 2 を入力

5R8、CE7、ZS5 など 3 のまま

3DA5、9A30 など 4 を入力

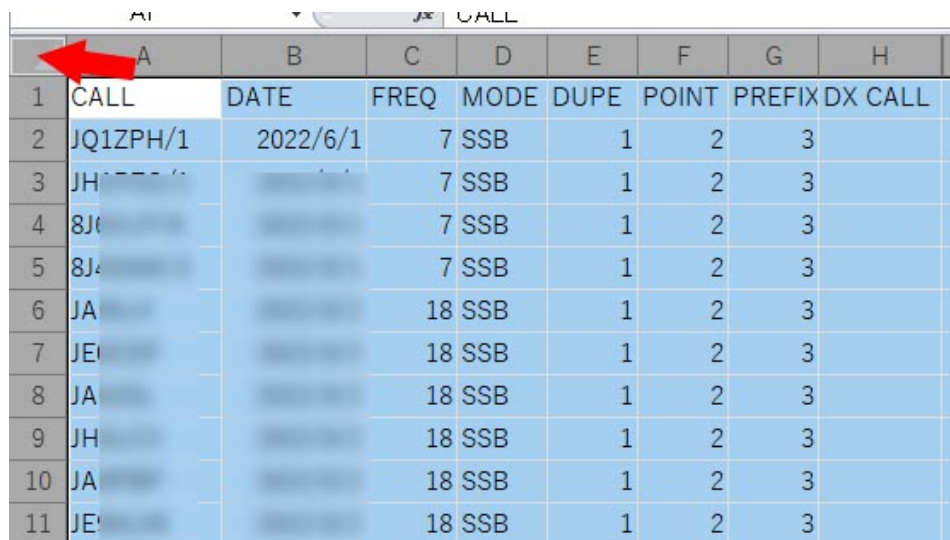
6) DX でプリフィックスが FK/ や KH0/ のような場合、手入力でも H 列の「DX CALL」へ XX/ を省いて入力、PREFIX の数字を修正して下さい。

FK/JA0IAA の場合は JA0IAA と入力 PREFIX は 3

KH0/W1AA の場合は W1AA と入力 PREFIX は 2

7) POINT は、JA の場合は 2、DX は 3 です。JA もしくは DX が主の方は、まとめて 2 もしくは 3 を入力し、一部を修正すれば楽です。これもデータがあるところまで実行して下さい。

8) 出来上がったシートを全選択します。全選択は以下のように行番号 1 の上・列番号 A の左をクリックすると、全セルの色が変わり、選択されます。

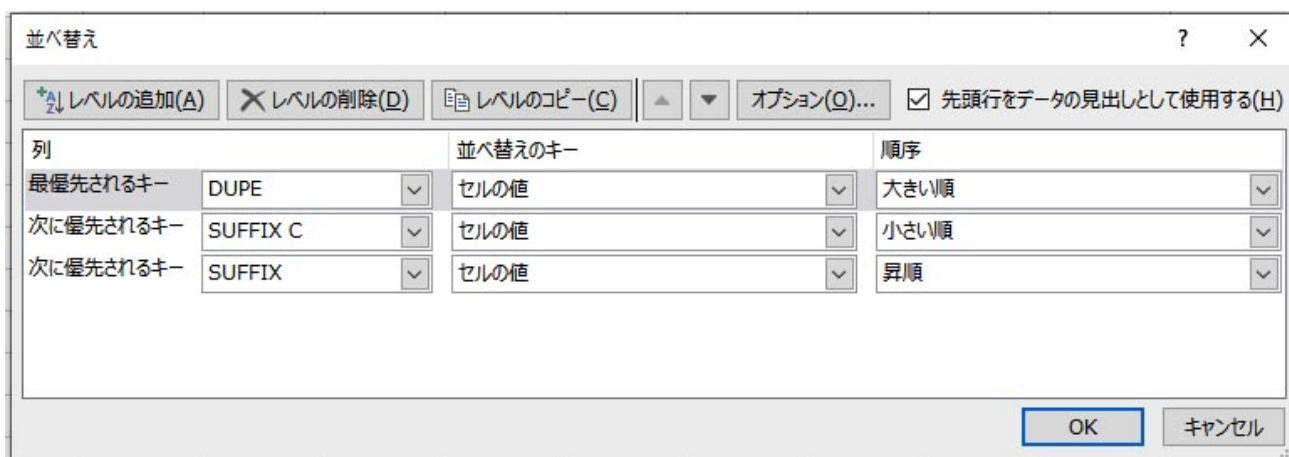


	A	B	C	D	E	F	G	H
1	CALL	DATE	FREQ	MODE	DUPE	POINT	PREFIX	DX CALL
2	JQ1ZPH/1	2022/6/1	7	SSB	1	2	3	
3	JH		7	SSB	1	2	3	
4	8J		7	SSB	1	2	3	
5	8J		7	SSB	1	2	3	
6	JA		18	SSB	1	2	3	
7	JE		18	SSB	1	2	3	
8	JA		18	SSB	1	2	3	
9	JH		18	SSB	1	2	3	
10	JA		18	SSB	1	2	3	
11	JE		18	SSB	1	2	3	

9) データの並び替え（ソート）を実行します。「ホーム」タブから右の「並び替えとフィルタ」→「ユーザー設定の並び替え」をクリックします。（Excel2019 の場合）

10) 次のフォームが出てくるので、データを並び替えます。以下の設定を行ってください。

- ・「先頭行をデータの見出しとして使用する」にレ点を追加
- ・「レベルの追加」をクリック、最優先されるキーを「DUPE」、順序を「大きい順」に設定
- ・再度「レベルの追加」をクリック、次に優先されるキーを「SUFFIX C」、順序を「小さい順」に設定
- ・再度「レベルの追加」をクリック、次に有線されるキーを「SUFFIX」、順序を「昇順」に設定



SUFFIX C、SUFFIX は、サフィックスを抽出するために I から M 列に入っている項目の一部です。関数が入っているため、列は隠してあります。**絶対に手を触れないで下さい。**

11) データがサフィックス順に並びます。サフィックスは N 列に表示しましたが、セル保護が無いので DELETE で消えてしまいます。この際は、=Mxxx (xxx は行番号) と入力すれば復活します。

先頭からデータを確認し、サフィックスが正常に 1 桁、2 桁、3 桁・・・と並んでいることを確認します。誤りがあれば、PREFIX の数字を修正します。

9) に戻り、再ソートします。

12) 同一サフィックスで異なるプリフィックスの局を探します。1 回のみカウント可能なので、**不要なデータの DUPE に「0」を入力**します。DELETE のブランクではありません。

<注意>

データは絶対に行削除しないで下さい。ログリストのデータにエラーが出ます。

DATA から、ポイントに修正があれば入力します。

一般国内局 : 2 ポイント

一般 DX 局 : 3 ポイント

JAG メンバー : 12 ポイント (2 ポイント+ 10 メンバーポイント)

JQ1ZPH : 52 ポイント (2 ポイント + クラブ局 50 ポイント)

サフィックスに J・A・G の 3 文字を含む局(JAG・JGA・AJG・AGJ・GAJ・GJA が該当) :

12 ポイント (2 ポイント+ 10 ポイント)

追加ポイントのある局を優先して DUPE は設定して下さい。

13) 9)に戻り、再ソートします。重複したサフィックスはデータの後ろに回ります。表示されていても構いません。

14) 申請するログシート LOG2022-G、-S、-B をチェック、ログデータが正常に並んでいることを確認します。重複したデータはこのシート末尾には表示されません。修正があれば、DATA を直し、再ソートします。

15) 50 局毎の累計ポイント数をメモします。ポイントは自動的に計算されます。

16) 申請書に日付・コールサイン・各シートのポイントを入力します。

ポイント合計のセルには、合計が算出されるように計算式が入っています。入力保護はありませんので、ご注意ください。ご自身で数値入力すると、自動計算されません。

- 7) ポイント 100・500・1000 ぴったりではなく、**数%の予備データを追加し申請することを推奨します。**
ポイントの入力間違い、非メンバーをメンバーとしてカウントする等、ミスはあり得ます。事務局で修正してルールをクリアすれば OK となります（間違いの指摘はされるでしょうが）。
- 8) （個人的意見ですが）、**紙申請の方は申請書不備の返却費用として同等の郵送料を切手で同封することを提案します。**
申請書を審査し不備があった場合、返却するための費用は負担すべきではないでしょうか。
私事ですが、JARL 新潟県支部の「ALL NIIGATA AWARD」の発行責任者だった時、返信用切手を同封するようにルールに明記していました。不備なければアワード発行時に同封して返却しました。
紙申請・PDF で受領する方も、切手 1 枚は寄付となっても良いのでは？ SASE より安いですヨ Hi。

9. 最後に

ゴールドは、シート 10 枚までとします。これ以上の追加はありません。JA だけの QSO の場合、メンバーを加えても最大 1300 ポイントくらいで終わるはずです。

私個人の考えですが、ポイントレースになるとショート QSO が増え、交信の中身が薄れがちです。Ur59 (599)、73 だけでは楽しくありません。会員同志・一般の方とのコミュニケーションを深めることも大切なことです。「**JAG のなんとかアワードのお陰で、ゆっくり QSO が出来なくてつまらん！コールする気にもなれない**」なんて言われたくありませんよね。

パイルアップになっている場合は別として中身のある QSO を行いませんか。バンド・モード・移動地・季節によって QSO の価値は変わります。

限られた時間に開催されるコンテストは、ショート QSO は必須です。しかし、2 か月のロングランのアワード、余裕を持って会話を楽しむことも必要と考えます。ポイント競争ではなく、限られたバンド・モード・QRP 等、条件を絞って一定数のポイント獲得に挑戦するのも各人のオペレートの目標になります。

プラチナへの挑戦はご自由にどうぞ。

連絡先は以下へ。メールのみお受けします。

e-mail : iaasada@amy.hi-ho.ne.jp

質問と回答は web サイトで公開しますので、コールサインもお忘れなく。

URL : <http://www.amy.hi-ho.ne.jp/iaasada>

Rev1.0 新規作成 2022/6/15

Rev1.1 5-4)のサフィックス事例を追記 2022/7/11

エリアを示す数字の後ろの**文字列**がサフィックスです

例 : 8J3W150S W150S

8J1H90T H90T

8J7M150Y M150Y

8N050S S